



Westlaw Japan / 大江橋法律事務所共催勉強会(大阪) 第9回 EU 一般データ保護規則(GDPR)の概要と対応

講師：弁護士法人大江橋法律事務所 弁護士 黒田 佑輝 / 弁護士 中山 貴博

本年5月、ヨーロッパにおける事業に大きな影響を与えるGDPRが施行されます。GDPRについては、高額な課徴金が課される可能性があることなどから、日本企業の関心も大変高いところですが、他方で、大変複雑な規制であり、規則本体に加えて、関連するガイドライン等多数の文書に目配りをする必要があることから、その全体像を把握することは必ずしも容易ではありません。

本セミナーでは、複数の企業の欧州事業に関するGDPR対応の経験を有する弁護士が、実例を交えつつ日本企業がGDPRを理解するうえで重要なポイントを説明するとともに、欧州側で必要な対応、データの移転に関する注意点等の具体的な事項についても解説します。

日 時：2018年3月23日(金) 17:00～18:30
会 場：大江橋法律事務所 大阪事務所 27階会議室
〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー 27階
<http://www.ohebash.com/jp/firm/access.php>

定 員：40名

参 加 費：無料

ご持参いただくもの：筆記用具 / 受付時に名刺

お申し込みはこちら：<https://www.westlawjapan.com/event/study/180323s.html>

お問い合わせ先：brand@westlawjapan.com

※講演レジュメは、お一人様1部、講演参加者の方にのみ配布いたします。

プログラム

17:00～18:30 講師によるワークショップ(質疑応答を含む)

*開催場所の都合により懇親会はございません。



※今回の勉強会は、企業の法務部門のご責任者および実務担当者を対象としています。個人の方のお申し込みは、ご遠慮いただいております。

また、各社2名様までとさせていただきます。

※申込者多数の場合は、申込順または抽選方式により参加者を決定させていただくことがありますことを、あらかじめご了承ください。

講師紹介 大江橋法律事務所

弁護士・ニューヨーク州弁護士 黒田 佑輝(くろだ ゆうき)

2008年大阪大学法科大学院卒業、2009年弁護士登録、2015年University of California, Berkeley, School of Law(LL.M. with Law & Technology Certificate)卒業。ライフサイエンス分野を中心に、知的財産、個人情報、研究開発関連の各種法分野に関連する業務を行う。著書・論文「共同研究開発契約ハンドブック-実務と和英条項例」(オープン・イノベーション・ロー・ネットワークとして共著)別冊NBL(2015年)、「アメリカにおける医療情報・健康情報の利活用を支える保護制度(上)(下)―HIPAAを中心とする保護制度の概説と事例」NBL(2016年)、「匿名加工医療情報を用いた医学研究の可能性」論究ジュリスト(2018年)ほか。主なセミナー・講演として、「EU 一般データ保護規則(GDPR)の概要と対応」(大江橋法律事務所(2018年2月))

弁護士 中山 貴博(なかやま たかひろ)

2011年神戸大学法科大学院卒業、2012年弁護士登録。紛争案件を中心に、個人情報保護を含む企業間の契約に関する案件を数多く担当。主なセミナー・講演として、「債権法改正について～民法改正法の成立をうけて～」(大江橋法律事務所・ウエストロー・ジャパン株式会社(2017年7月))、「債権法改正～企業法務・契約実務に与える影響～」(医薬品企業法務研究会(2017年10月))、「EU 一般データ保護規則(GDPR)の概要と対応」(大江橋法律事務所(2018年2月))

ウエストロー・ジャパン株式会社

商品詳細：www.westlawjapan.com お問い合わせ：brand@westlawjapan.com 0120-100-482(月～金9:00～18:00)



ウエストロー・ジャパン株式会社は、新日本法規出版株式会社とトムソン・ロイターの合併会社です。



THOMSON REUTERS

WLI272_201802_FD